

第30回日本放射光学会年会・ 放射光科学合同シンポジウム (JSR2017) プログラム

1. 開催日 2017年1月7日(土), 8日(日), 9日(月・祝)
2. 場所 神戸芸術センター(兵庫県神戸市中央区熊内橋通7-1-13)
3. JSR2017のウェブサイトについて
ウェブサイトのURLは、以下の通りです。
<http://www.jssrr.jp/jsr2017/>
4. 参加費(12月1日以降) 会場受付でお支払いください。

放射光学会員	7,000円	学生	4,000円
共催団体(特別賛助団体)会員職員	8,000円	学生	4,000円
共催団体(上記以外)会員・職員	9,000円	学生	4,000円
非会員	13,000円	学生	5,000円
懇親会	7,000円	学生	4,000円

懇親会参加人数を早期に確定する必要があるため、参加を希望される方は、12月20日までに学会事務局(jsr2017@jssrr.jp)にご連絡ください。なお、当日の受付は若干数になります。
※WEB上での事前参加登録は、12月19日まで受け付けています。
5. 発表について
 - (1) 口頭発表について
 - ・一般口頭発表の時間は、発表10分、質疑応答5分の合計15分です。
 - (2) 液晶プロジェクターについて
 - ・発表は、各自のノートパソコンで行ってください。
 - ・液晶プロジェクターとノートパソコンはミニD-sub15ピンコネクタ(ピンが5本×3段の通常のもの)で接続します(ケーブルは主催者側で用意)。
 - ・上記液晶プロジェクターとの接続にアダプタが必要な場合は各自で持参ください。
 - ・接続やパソコンの立ち上げは講演者ご自身が行ってください。(機器や操作のトラブルによる遅れは発表時間に含めます。)

重要・セッション開始前や休み時間を利用して事前に動作をチェックし、本番でタイムロスがないようにしてください。
 - (3) ポスター発表について
 - 【ポスターボード】施設報告を含む全てのポスターについて、発表1件あたり、縦210cm×横90cmのポスターボード1面をご使用いただきます。貼付用品は会場に準備します。
 - 【掲示について】8日、9日ともに、ポスターは発表日の9:00から掲示できます。撤去は、8日は17:30までに、また、9日は15:30までに完了してください。
 - (4) 施設報告
施設報告のポスターは、8日9:00~9日15:30の間、常時掲示できます。撤去は、9日15:30までに完了してください。
6. 学生発表賞
学生が第一著者かつ発表者の発表を対象として、優れた口頭発表・ポスター発表には、「学生発表賞」を贈呈します。この賞は学生発表賞選考委員会による選考で決定します。

7. 会場へのアクセス、会場周辺地図

(1) シンポジウム会場について

会場は「神戸芸術センター」です。(周辺地図参照)

(2) シンポジウム会場へのアクセスについて

●新幹線をご利用の場合

山陽新幹線 新神戸駅から徒歩約5分

※新幹線改札口から会場へのアクセス

改札口から神戸市営地下鉄方面に向かい、地下南出口をご利用ください。

●在来線・私鉄をご利用の場合

JR 神戸線 三ノ宮駅、あるいは、阪急神戸線、阪神本線 神戸三宮駅乗り換え

市営地下鉄 三宮駅→新神戸駅 約2分

●神戸空港をご利用の場合

ポートライナー 神戸空港駅→三宮駅 約18分

市営地下鉄 三宮駅→新神戸駅 約2分

●大阪空港をご利用の場合

リムジンバス 大阪空港→神戸三宮 約40分

市営地下鉄 三宮駅→新神戸駅 約2分

(3) 懇親会会場、アクセスについて

会場は、山陽新幹線 新神戸駅に隣接する「ANA クラウンプラザ神戸10階」です。シンポジウム会場から懇親会会場へは徒歩(約5分)です。

(4) 市民公開講座会場、アクセスについて

会場は、「神戸芸術センター2階」です。

8. LAN 利用について

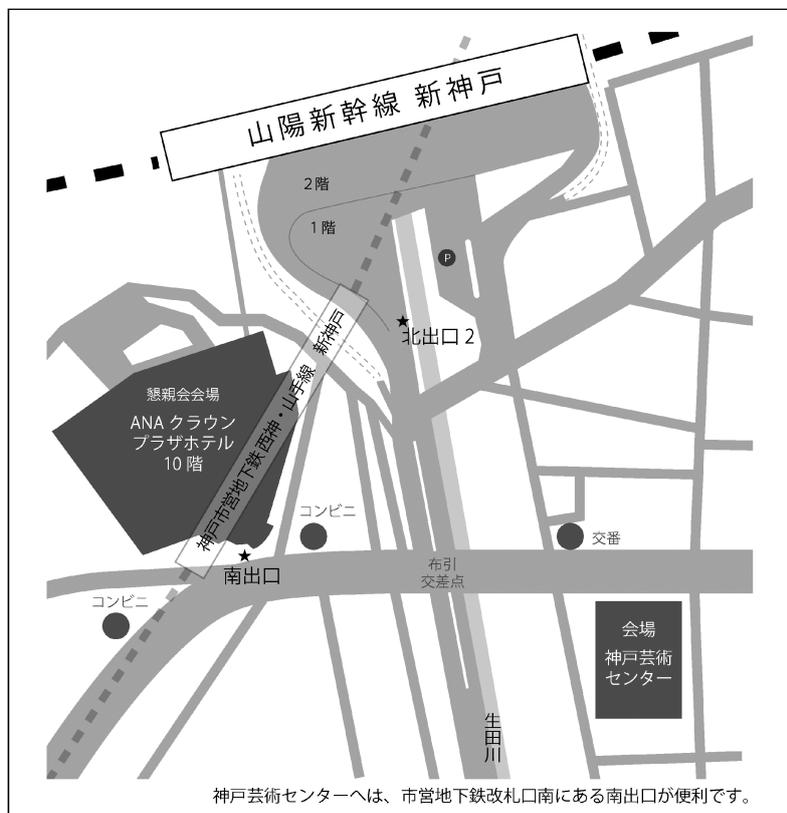
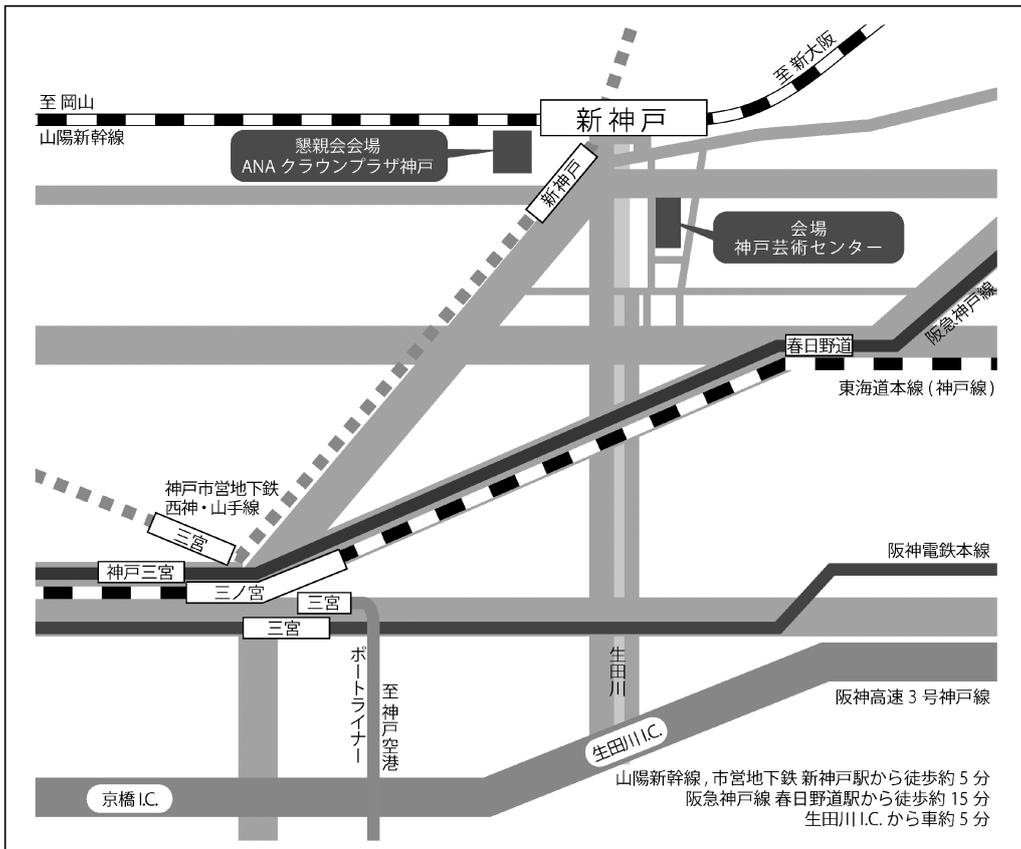
無線 LAN は、以下のエリアで利用可能です。

2階—オープンスタジオ、ホワイエ

3階—グランドサロン、ホワイエ

5階—各会場内

会場周辺地図



シンポジウムタイムテーブル

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
7日 (土)	会場 A会場 (※新劇場)					13:30-14:20 特別講演1	14:30-15:20 特別講演2	15:30-16:30 総会	16:30-17:00 奨励賞 受賞講演1	17:00-17:30 奨励賞 受賞講演2	17:30-18:00 記念特 別講演 SLIT-J ユーザーコミュニティ編成式	
	E会場 (5F会議室501)			12:00-13:20 評議員会								
	F会場 (5F会議室504)		11:00-12:00 VUV-SX懇談会									
	G会場 (5F会議室505)							13:00-16:00 参加者体験場所				
	A会場 (※新劇場)	9:00-11:30 企画講演3 「放射化光線と期待されるサイエンス」	10:40-12:10 オーラル2B VSX(基調)	10:40-12:10 オーラル2C X(回折・散乱)	10:40-12:10 オーラル2D X(XAFS)	12:20-13:20 PF-UIAの集い	13:30-14:30 SPRUG評議員会	13:00-16:00 作家公開講座 「見てかたいをかけるが「放射光」」 「光と輝かされる生命の仕組み」	15:30-17:00 オーラル3B VSX(基調)	15:30-17:30 オーラル3C X(回折・散乱)		
B会場 (シュマンホール)	9:00-10:30 オーラル1B VSX(基調)	9:00-10:30 オーラル1C X(回折・散乱)	9:00-10:30 オーラル1D X(XAFS)	10:40-12:10 オーラル2B VSX(基調)	12:20-13:20 ランチョン1							
C会場 (ジョンホール)	9:00-10:30 オーラル1C X(回折・散乱)	9:00-10:30 オーラル1D X(XAFS)	10:40-12:10 オーラル2C X(回折・散乱)	10:40-12:10 オーラル2D X(XAFS)								
D会場 (プロコパニアホール)	9:00-10:30 オーラル1D X(XAFS)	10:40-12:10 オーラル2C X(回折・散乱)	10:40-12:10 オーラル2D X(XAFS)									
E会場 (5F会議室501)	9:00-10:30 オーラル1E X(分光・基調)	10:40-12:10 オーラル2E X(XAFS)										
F会場 (5F会議室504)	9:00-10:30 オーラル1F X(分光・基調)	10:40-12:10 オーラル2F X(XAFS)										
G会場 (5F会議室505)	9:00-10:30 オーラル1G X(分光・基調)	10:40-12:10 オーラル2G X(XAFS)										
展示会場 (ホール2F・3F)・リニア・オーブンスタジ オ(6F)・グラントサロン(3F)												
ANAクラウンプラザホテル神戸												
8日 (日)	会場 A会場 (※新劇場)											
	B会場 (シュマンホール)	9:00-10:30 オーラル4B VSX(基調)	9:00-10:30 オーラル4C VSX(分子)	9:00-10:30 オーラル4D イメージング	10:40-11:40 PF-UIA総幹事会	13:30-14:30 SPRUG評議員会	9:00-17:30 監修報告ポスター企業展示 (会場前部) 参加者体験場所 (会場後部)	15:30-17:30 オーラル5B VSX(基調)	15:30-17:30 オーラル5C X(回折・散乱)			
	C会場 (ジョンホール)	9:00-10:30 オーラル4C VSX(分子)	9:00-10:30 オーラル4D イメージング	10:40-12:10 オーラル5C VSX(分子)	12:20-13:20 ランチョン2							
	D会場 (プロコパニアホール)	9:00-10:30 オーラル4D イメージング	10:40-12:10 オーラル5D イメージング	10:40-12:10 オーラル5E イメージング								
	E会場 (5F会議室501)	9:00-10:30 オーラル4E X(分光・基調)	10:40-12:10 オーラル5E イメージング	10:40-12:10 オーラル5F イメージング								
F会場 (5F会議室504)	9:00-10:30 オーラル4F X(分光・基調)	10:40-12:10 オーラル5F イメージング	10:40-12:10 オーラル5G イメージング									
G会場 (5F会議室505)	9:00-10:30 オーラル4G X(分光・基調)	10:40-12:10 オーラル5G イメージング	10:40-12:10 オーラル5H イメージング									
展示会場 (ホール2F・3F)・リニア・オーブンスタジ オ(6F)・グラントサロン(3F)												
9日 (月・祝)	会場 A会場 (※新劇場)	9:00-11:30 企画講演3 「キャリアー材料から低エネルギー回折顕微鏡への期待」	10:40-12:10 オーラル5B VSX(基調)	10:40-12:10 オーラル5C VSX(分子)	12:20-13:20 SPRUG総会							
	B会場 (シュマンホール)	9:00-10:30 オーラル5B VSX(基調)	9:00-10:30 オーラル5C VSX(分子)	9:00-10:30 オーラル5D イメージング								
	C会場 (ジョンホール)	9:00-10:30 オーラル5C VSX(分子)	9:00-10:30 オーラル5D イメージング	10:40-12:10 オーラル5E イメージング								
	D会場 (プロコパニアホール)	9:00-10:30 オーラル5D イメージング	10:40-12:10 オーラル5E イメージング	10:40-12:10 オーラル5F イメージング								
	E会場 (5F会議室501)	9:00-10:30 オーラル5E イメージング	10:40-12:10 オーラル5F イメージング	10:40-12:10 オーラル5G イメージング								
F会場 (5F会議室504)	9:00-10:30 オーラル5F イメージング	10:40-12:10 オーラル5G イメージング	10:40-12:10 オーラル5H イメージング									
G会場 (5F会議室505)	9:00-10:30 オーラル5G イメージング	10:40-12:10 オーラル5H イメージング	10:40-12:10 オーラル5I イメージング									
展示会場 (ホール2F・3F)・リニア・オーブンスタジ オ(6F)・グラントサロン(3F)												
参加者体験場所												
懇親会												

2016.11.22

■特別講演

- 1月7日(土) 13:30-14:20 (A会場)
- 「ナノ世界を可視化する放射光科学—基礎から最先端まで—」
雨宮慶幸(東京大学大学院新領域創成科学研究科) 50分
1月7日(土) 14:30-15:20 (A会場)
 - 「XFELによる環境制御ナノイメージング:細胞ダイナミクスから自動車用ナノ材料まで」
西野吉則(北海道大学電子科学研究所) 50分

■学会奨励賞受賞講演

- 1月7日(土) 16:30-17:00 (A会場)
- 「超高速時間分解 XAFS による不均一触媒のメカニズムの研究」
上村洋平(自然科学研究機構 分子科学研究所) 30分
1月7日(土) 17:00-17:30 (A会場)
 - 「X線自由電子レーザーによる溶液環境コヒーレント回折イメージング法の開発」
木村隆志(北海道大学 電子科学研究所) 30分

■「分析機器・科学機器遺産」認定記念講演

- 1月7日(土) 17:30-17:50 (A会場)
- 「SOR-RING 始末 —放射光 SOR-RING の「分析機器・科学機器遺産」認定を記念して—」 佐々木泰三 20分

■招待講演

※各オーラルセッション内で行います。

- オーラル 1B VSX (表面)
- 1月8日(日) 10:00-10:30 (B会場)
- 「光電子ホログラフィーによる局所構造と電子状態の原子分解能解析」
松井文彦(奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科) 30分

オーラル 1E 生物

- 1月8日(日) 9:00-9:30 (E会場)
- 「X線自由電子レーザーで捉えたバクテリオロドプシンの光反応中間体構造」
南後恵理子(理化学研究所 放射光科学総合研究センター) 30分

オーラル 2C X (回折・散乱)

- 1月8日(日) 10:40-11:10 (C会場)
- 「共鳴軟 X線小角散乱による磁気テクスチャの観測」
山崎裕一(東京大学大学院工学系研究科量子相エレクトロニクス研究センター) 30分

オーラル 2D X (XAFS)

- 1月8日(日) 11:40-12:10 (D会場)
- 「XAFS イメージングによる固体触媒構造・反応の可視化」
唯美津木(名古屋大学物質科学国際研究センター・理化学

研究所 放射光科学総合研究センター) 30分

オーラル 3F ビームライン・測定器

- 1月8日(日) 15:30-16:00 (F会場)
- 「次世代光源に向けたビームライン光学技術の最前線」
大橋治彦(高輝度光科学研究センター) 30分

オーラル 4C VSX (原子分子)

- 1月9日(月) 9:00-9:30 (C会場)
- 「水素の光解離で生成する Lyman- α 光子ペアの角度相関 —分子の対称性と解離原子ペアのもつれ—」
河内宣之(東京工業大学 理学院 化学系) 30分

オーラル 5D イメージング

- 1月9日(月) 10:40-11:10 (D会場)
- 「4次元 X線 CT 法で見たゴムの新たな変形挙動」
間下亮(住友ゴム工業株式会社) 30分

オーラル 6A VSX (固体)

- 1月9日(月) 15:30-16:00 (A会場)
- 「共鳴軟 X線散乱で見た遷移金属酸化物の新しい磁気秩序」
和達大樹(東京大学物性研究所) 30分

オーラル 7B 加速器 (光源)

- 1月9日(月) 16:15-16:45 (B会場)
- 「高強度レーザー加速による放射光源の可能性」
神門正城(量子科学技術研究開発機構 関西光科学研究所) 30分

■企画講演

企画講演 1

『次世代光源と期待されるサイエンス』

- 1月8日(日) 9:00-11:30 (A会場)
- 次世代のリング型光源として、今まさに回折限界光源(DLSR)の時代がはじまろうとしている。一方で、ライナックベースのXFELも、従来の常伝導加速器に加えて、超伝導加速器を用いた高繰り返し化を目指す流れも顕著になってきた。このような先端光源群の中で、特にDLSRはどのような将来を切り拓いていくのか、それを支える先端テクノロジー(X線光学系、検出器等)とともに議論を行いたい。

司会 後藤俊治 (JASRI)

- 「企画概要」 田中 均(理研) 10分
- 「次世代加速器システムの特徴と検討状況」 渡部貴宏(JASRI) 20分
- 「利用のテクノロジーとサイエンスの方向性」 矢橋牧名(理研) 20分
- 「放射光利用を支える検出器技術の将来展望」 初井宇記(理研) 20分
- 「ユビキタス・ナノイメージングがもたらす将来のすがた」 高橋幸生(阪大) 20分
- 「コヒーレントな高光子エネルギー X線の持つ放射光科学の可能性」 玉作賢治(理研) 20分
- 「全体討論」 後藤俊治(JASRI) 40分

企画講演 2

『IR/THz-FELの現状と今後の展望』

1月8日(日) 15:30-17:30 (D会場)

最近のパルスレーザー技術の発展によって、主に検出光として用いられてきた赤外(IR)/THz光が、素励起を直接励起したり、巨大電場を印加できる光として新たに注目されている。IR/THz-FELでは、従来のパルスレーザーでは不可能な波長可変性を用いることができるため、共鳴励起などの新たな可能性がある。しかしながら、日本国内のIR/THz-FELはこれまで光源開発が主眼に置かれており、その特色を生かした利用研究が十分に行われているとは言えない。そこでこの機会を利用して、IR/THz-FELの利用の可能性について議論する。

司会 木村真一(阪大生命機能)

1. 「趣旨説明」 木村真一(阪大生命機能) 10分
2. 「海外・国内IR/THz-FEL光源の現状」 全炳俊(京大工研) 25分
3. 「海外・国内IR/THz-FEL利用の現状」 築山光一(東理大理) 25分
4. 「THz-FEL光による有機固体のソフトな分子脱離と応用展望」 永井正也(阪大基礎工) 20分
5. 「生命科学分野へのFELの応用研究」 川崎重康(東理大FEL) 20分
6. 「高強度THz近接磁場を用いた巨視的磁気秩序の制御」 渡邊浩(阪大生命機能) 20分

企画講演 3

『キラリティー科学から低エネルギー回折限界光源への期待』

1月9日(月) 9:00-11:30 (A会場)

キラリティーにかかわる研究は、アミノ酸や糖分子といった分子レベルの基礎研究から、タンパク質高次構造や遺伝子機能の解析、創薬といった応用研究まで、多種多様に繰り広げられている。これらは地球上生物の生体を構成するアミノ酸や糖分子が偏ったキラリティー(左手型アミノ酸・右手型糖 優位)をもつという光学的性質に起因している。これらキラリティーを持つ分子の光学的性質を知るためには円二色性分光が最も強力な測定方法の一つである。また、円偏光光源によりキラリティーを発現させる試みも行われており、放射光の持つ波長・偏光特性などを生かした研究が展開されている。本企画講演では、特に、紫外-真空紫外および赤外-テラヘルツ領域の回折限界光源を用いて、どのような科学の発展が見込めるかを議論する。

司会 藤井健太郎(量研機構)

1. 「趣旨説明」 藤井健太郎(量子機構) 5分
2. 「高精度万能旋光計(HAUP)による固体キラリティー科学の発展」 朝日透(早稲田大) 30分
3. 「近接場CDナノイメージングによる局所キラリティー観察」 成島哲也(分子研) 30分

4. 「真空紫外円二色性による蛋白質の構造解析と生体分子相互作用研究への応用」 松尾光一(広島大) 20分
5. 「振動励起円二色性測定(VCD)の現状」 池本夕佳(JASRI) 15分
6. 「円偏光及び光渦放射光の発生の現状」 加藤政博(分子研) 20分
7. 「テラヘルツ円偏光自由電子レーザーの現状」 入澤明典(大阪大) 15分
8. 「総合討論「次世代光源への期待」」 田中真人(産総研) 15分

企画講演 4

『産業界の分析ツールとしての放射光利用の在り方』

1月9日(月) 15:30-17:20 (D会場)

近年、放射光の産業利用が普及するにつれて、多様な産業界ユーザーを反映した多様な利用形態が見られるようになってきた。産業界の多様性とは多様な技術テーマだけではなく、個々の業界や企業の事情に依存した多様な研究開発環境にも起因する。すなわち、その課題解決には利用技術だけではなく利用方法についても最適な選択が求められている。本企画講演では、放射光施設の現状において、企業ユーザーがどのような工夫をしてより適切な放射光利用の選択肢を見つけているかについて、企業ユーザーの講演者から紹介していただく。これにより、現状の放射光施設は十分な解決方法の選択肢を提供できているか、さらに実のある産業利用成果を創出するには将来の施設の整備計画、運用計画がどのようにあるべきか、について今一度放射光コミュニティで考える場としたい。

司会 佐藤真直(JASRI)

1. 「趣旨説明」 佐藤真直(JASRI) 10分
2. 「デンソーにおける最近の放射光活用事例と専用ビームライン設置の背景」 加藤久弥(株式会社デンソー) 20分
3. 「創薬研究における自動化ビームラインの活用」 天野靖士(アステラス製薬株式会社) 20分
4. 「In-situ USAXS/SAXS法を用いた高引裂き強度シリコーンゴム開発」 妹尾政宣(住友ベークライト株式会社) 20分
5. 「(株)コベルコ科研における放射光利用の現状と将来への期待」 稲葉雅之(株式会社コベルコ科研) 20分
6. 「排ガス浄化触媒解析における放射光利用と将来への期待」 堂前和彦(株式会社豊田中央研究所) 20分

■施設報告

1月8日(日)~1月9日(月)(G会場)

高輝度光科学研究センター、理化学研究所放射光科学総合研究センター、大阪大学蛋白質研究所、科学技術交流財団あいちシンクロトロン光センター、九州大学シンクロトロン光利用研究センター、高エネルギー加速器研究機構放射

光科学研究施設，佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター，佐賀大学シンクロトロン光応用研究センター，産業技術総合研究所分析計測標準研究部門，自然科学研究機構分子科学研究所極端紫外光研究施設，東京大学物性研究所軌道放射性研究施設，東京大学放射光連携研究機構，東京理科大学総合研究院赤外自由電子レーザー研究センター，東北七国立大学東北放射光施設推進室，名古屋大学シンクロトロン光研究センター，日本原子力研究開発機構，日本大学電子線利用研究施設，兵庫県立大学 New SUBARU，広島大学放射光科学研究センター，立命館大学 SR センター，量子科学技術研究開発機構

■各施設利用者懇談会

VUV・SX 高輝度光源利用者懇談会

1月7日(土) 11:00~12:00 (F 会場)

SLiT-J ユーザーコミュニティ (SLiT-JUC) 発足式

1月7日(土) 18:00~19:00 (A 会場)

PF-ユーザアソシエーション (PF-UA) 幹事会

1月8日(日) 10:40~11:40 (F 会場)

PF-ユーザアソシエーション (PF-UA) の集い

1月8日(日) 12:20~13:20 (D 会場)

SPring-8 ユーザー協同体 (SPRUC) 評議員会

1月8日(日) 13:30~14:30 (F 会場)

SPring-8 ユーザー協同体 (SPRUC) 総会

1月9日(月) 12:20~13:20 (A 会場)

詳細なプログラム等，本シンポジウムに関する詳しい内容は本シンポジウムのホームページをご覧ください。

<http://www.jssrr.jp/jsr2017/>

第30回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム 企業展示会出展社一覧 (2016年11月21日現在)

㈱アールアンドケー	㈱大和テクノシステムズ
㈱アールデック	㈱中央電機計器製作所
㈱アイリン真空	中央電子㈱
㈱旭製作所/ライカマイクロシステムズ㈱	ツジ電子㈱
アステック㈱	テガサイエンス㈱
㈱アド・サイエンス	㈱テクノエーピー
㈱アドバネット	㈱テクノポート
アネスト岩田㈱	㈱東京インスツルメンツ/㈱ユニソク
EMF ジャパン㈱	㈱東芝
イノベーションサイエンス㈱	東芝電子管デバイス㈱
茨城県中性子ビームライン	㈱トヤマ
㈱イマジスタ	仁木工芸㈱/Huber Diffractionstechnik GmbH & Co. KG
ImPACT (革新的研究開発推進プログラム) 伊藤プログラム	仁木工芸㈱/Advanced Design Consulting USA, Inc.
ImPACT (革新的研究開発推進プログラム) 佐野プログラム	仁木工芸㈱/RaySpec Ltd.
エドワーズ㈱	ニチコン㈱
NEC トーキン㈱	日本オートマティック・コントロール㈱
NTT アドバンステクノロジー㈱	日本ナショナルインスツルメンツ㈱
MB Scientific AB	NEOMAX エンジニアリング㈱
応用光研工業㈱	ハイフィネス・ジャパン㈱
㈱大阪真空機器製作所	伯東㈱
オックスフォード・インスツルメンツ㈱	㈱パスカル
㈱オプトサイエンス	浜松ホトニクス㈱
カールスルーエ技術研究所 (KIT)・IMT/㈱ASICON	㈱フィジックステクノロジー
金属技研㈱	光貿易㈱
神津精機㈱	日立造船㈱
コーンズ テクノロジー㈱	㈱日立ハイテクサイエンス/Hitachi High-Technologies Science America, Inc.
ゴフェル㈱/㈱ゴフェルテック	㈱VIC インターナショナル
サエスゲッターズ・エス・ピー・エー	㈱フジキン
㈱ジーン・コヒーレント	ブルカー・オプティクス㈱
㈱ジェイテックコーポレーション	㈱ヘルヴェチア
シエンタ オミクロン㈱	ペンギンシステム㈱
シグマ光機㈱	㈱マイクロサポート
シャラン インスツルメンツ㈱	㈱メレック
真空光学㈱	ユニオン光学㈱
新明和工業㈱	ラドデバイス㈱
㈱鈴木商館	㈱リガク
スプリングエイトサービス㈱	㈱理学相原精機
住友ゴム工業㈱	㈱ルクスレイ
セイコー・イージーアンドジー㈱/CAENels/QuantumDetector	(有)ワイテック
タレスジャパン㈱	

第30回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム
広告掲載社一覧 (2016年11月21日現在)

アルファ工業株式会社

株式会社アンザイオーエーサービス

EMF ジャパン株式会社

株式会社イマジスタ

エドワーズ株式会社

株式会社エヌエフ回路設計ブロック

応用光研工業株式会社

株式会社クリハラント

株式会社ジェイテックコーポレーション

シグマテック株式会社

真空光学株式会社

株式会社鈴木商館

株式会社大和テクノシステムズ

株式会社中央電機計器製作所

ツジ電子株式会社

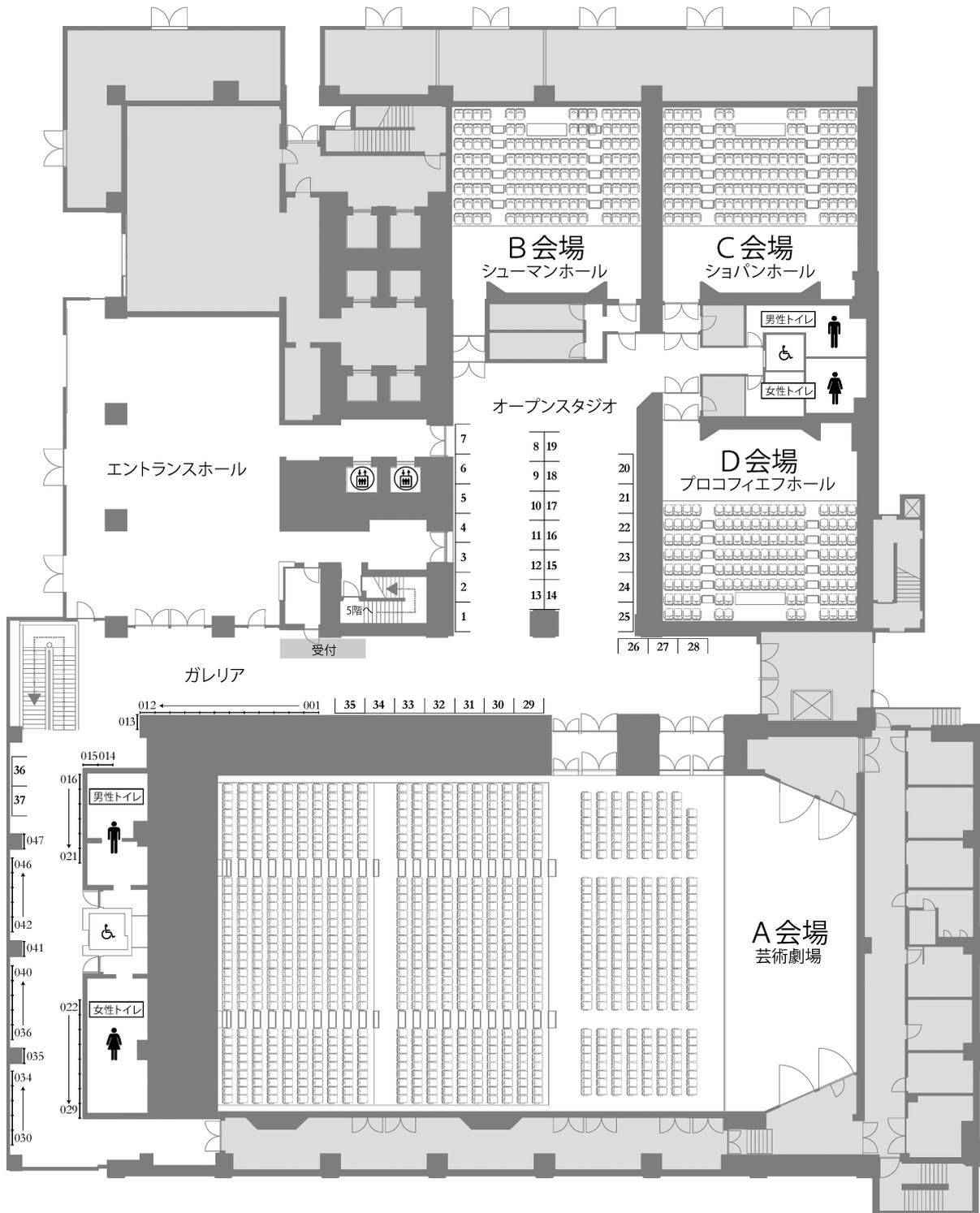
株式会社テクノエーピー

仁木工芸株式会社

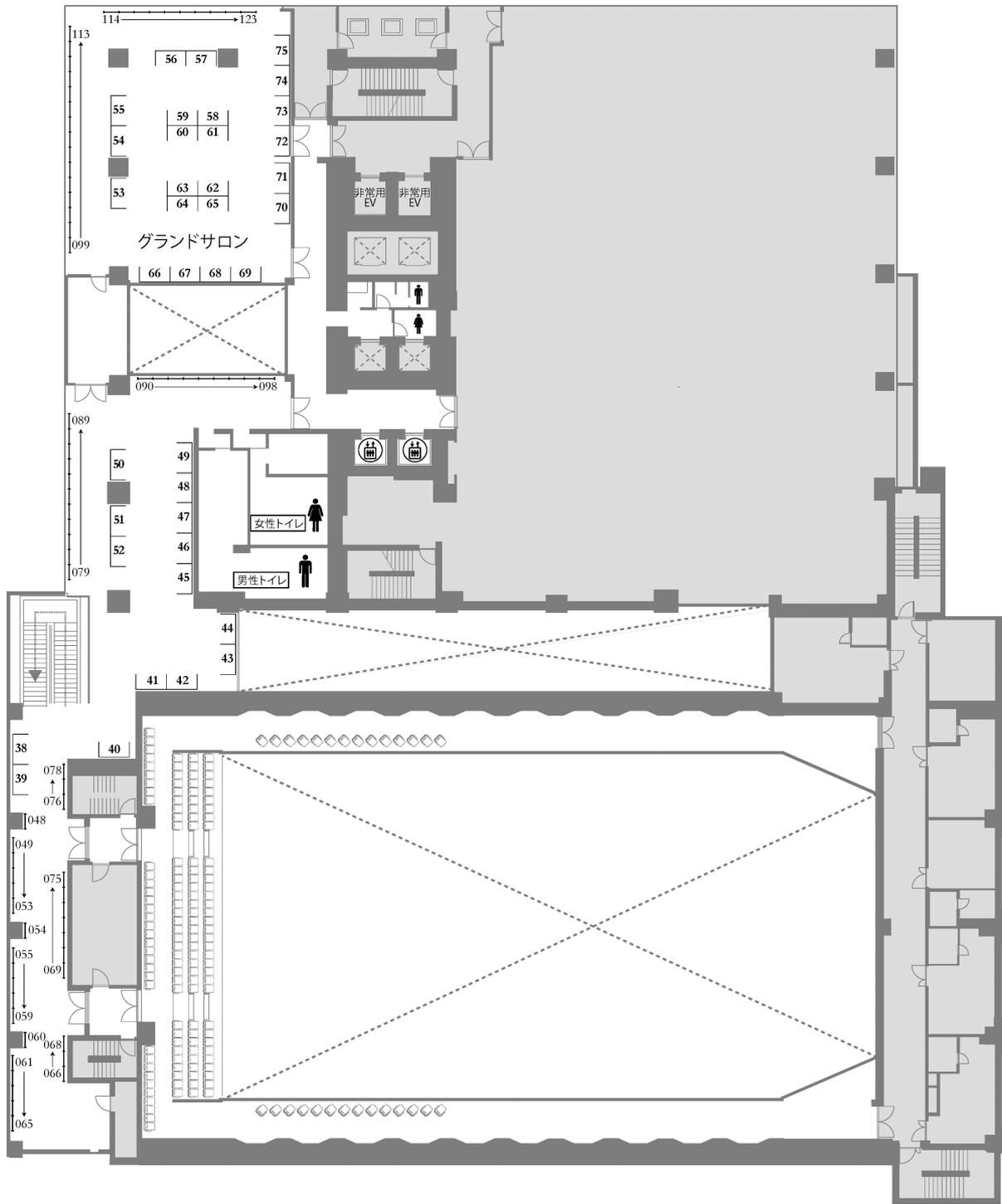
ラドデバイス株式会社

㈲ワイテック

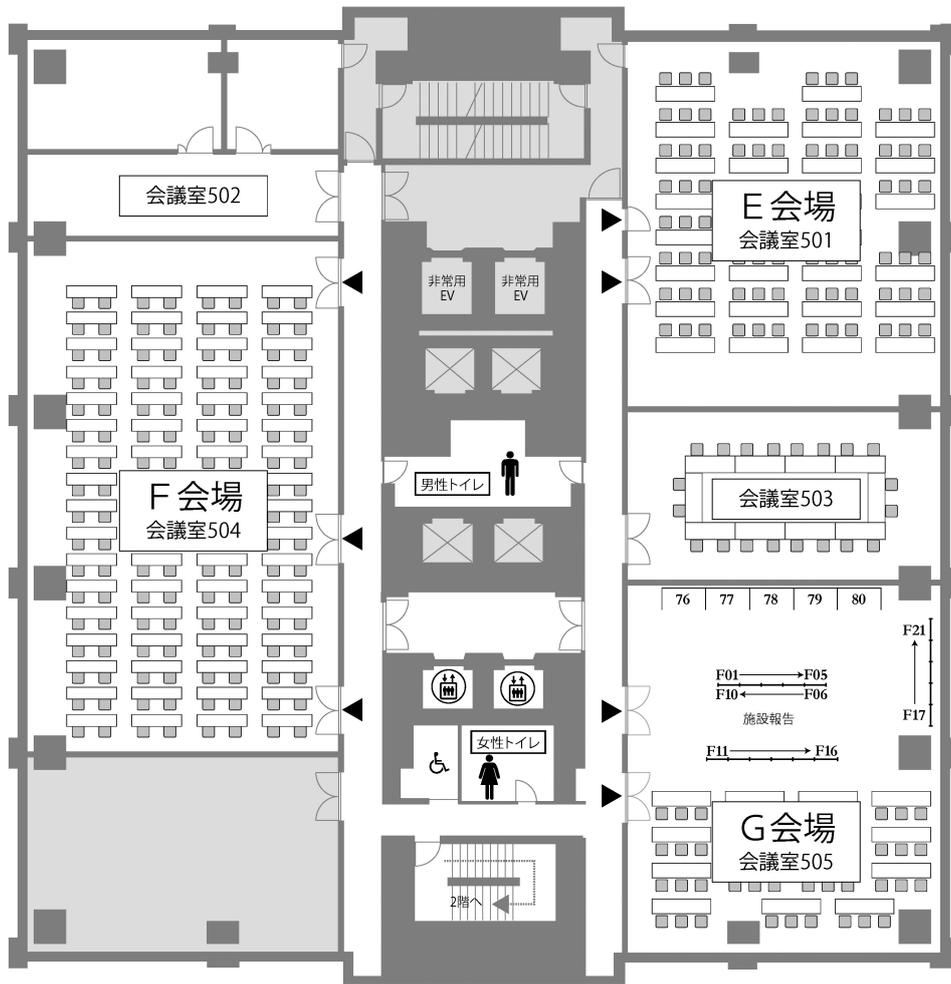
会場案内 神戸芸術センター 2階



会場案内 神戸芸術センター 3階



会場案内
神戸芸術センター 5階



主催 日本放射光学会

共催 高輝度光科学研究センター，理化学研究所放射光科学総合研究センター，大阪大学蛋白質研究所，科学技術交流財団あいちシンクロトン光センター，九州大学シンクロトン光利用研究センター，高エネルギー加速器研究機構放射光科学研究施設，佐賀県立九州シンクロトン光研究センター，佐賀大学シンクロトン光応用研究センター，産業技術総合研究所分析計測標準研究部門，自然科学研究機構分子科学研究所極端紫外光研究施設，SPring-8 ユーザー協同体 (SPRUC)，東京大学物性研究所軌道放射物性研究施設，東京大学放射光連携研究機構，東京理科大学総合研究院赤外自由電子レーザー研究センター，東北七国立大学東北放射光施設推進室，東北放射光ユーザーコミュニティ (SLiT-JUC) 準備委員会，名古屋大学シンクロトン光研究センター，日本原子力研究開発機構，日本大学電子線利用研究施設，PF ユーザーアソシエーション (PF-UA)，兵庫県立大学 New SUBARU，広島大学放射光科学研究センター，VUV・SX 高輝度光源利用者懇談会，UVSOR 利用者懇談会，立命館大学 SR センター，量子科学技術研究開発機構

各種委員会

組織委員会 ([] は推薦団体，() は所属機関 (推薦団体と同一の場合省略)，○は委員長)

吾郷日出夫 [理研]，虻川匡司 [東北放射光施設推進室]，雨宮健太 [KEK-PF]，石井賢司 [量研機構]，石川哲也 [学会会長 (理研)]，植草秀裕 [PF-UA (東工大)]，江島丈雄 [SLiT-JUC 準備委員会]，太田俊明 [立命館大 SR]，郭其新 [佐賀大]，木村洋昭 [副実行委員長 (JASRI)]，熊坂崇 [副プログラム委員長 (JASRI)]，解良聡 [分子研]，後藤俊治 [実行委員長 (JASRI)]，瀬戸山寛之 [SAGA-LS]，高嶋圭史 [名大]，高原淳 [九大]，竹田美和 [AichiSR]，築山光一 [東京理科大]，豊川弘之 [産総研]，新部正人 [兵庫県立大]，西堀麻衣子 [SPRUC (九大)]，早川恭史 [日大]，福井一俊 [UVSOR 懇 (福井大)]，松尾光一 [HiSOR]，松下智裕 [プログラム委員長 (JASRI)]，宮脇淳 [東大物性研]，矢板毅 [原子力機構]，○矢代航 [学会行事幹事 (東北大)]，山下栄樹 [阪大蛋白研]，和達大樹 [東大放射光連携，VUV・SX 懇 (東大物性研)]，渡部貴宏 [学会会計幹事 (JASRI)]

プログラム委員会 (○は委員長)

朝倉大輔 [産総研]，足立伸一 [KEK-PF]，虻川匡司 [東北大]，伊藤孝寛 [名大]，今田真 [立命館大]，上杉健太郎 [JASRI]，奥田浩司 [京大]，河本正秀 [SAGA-LS]，木村真一 [大阪大]，木村洋昭 [副実行委員長 (JASRI)]，熊坂崇 [副プログラム委員長 (JASRI)]，下條竜夫 [兵庫県立大]，後藤俊治 [実行委員長 (JASRI)]，佐藤真直 [JASRI]，繁政英治 [分子研]，関口博史 [JASRI]，全炳俊 [京大]，高嶋圭史 [名大]，高橋幸生 [大阪大]，田中隆次 [理研]，田中義人 [兵庫県立大]，登野健介 [JASRI]，中尾裕則 [KEK-PF]，早川慎二郎 [広大]，原田慈久 [東大]，○松下智裕 [プログラム委員長 (JASRI)]，矢代航 [学会行事幹事 (東北大)]，山本達 [東大物性研]，渡部貴宏 [学会会計幹事 (JASRI)]，渡辺義夫 [AichiSR]

実行委員会 (○は委員長)

吾郷日出夫 [理研]，今井康彦 [JASRI]，加藤健一 [理研]，木村洋昭 [副実行委員長 (JASRI)]，熊坂崇 [副プログラム委員長 (JASRI)]，○後藤俊治 [実行委員長 (JASRI)]，玉作賢治 [理研]，寺田靖子 [JASRI]，中村哲也 [JASRI]，藤原明比古 [学会庶務幹事 (関西学院大)]，松下智裕 [プログラム委員長 (JASRI)]，矢代航 [学会行事幹事 (東北大)]，山崎篤志 [甲南大]，渡部貴宏 [学会会計幹事 (JASRI)]